

レース公示
iQFOiL



JAPAN WINDSURFING ASSOCIATION

2021 iQFOiLクラス全日本選手権

期日：2021年11月21日(日)～23日(火)

開催場所：大分県杵築市守江1165住吉浜リゾートパーク

-----共同主催-----

2021 IQ FOIL 全日本選手権大会実行委員会
特定非営利法人日本ウインドサーフィン協会
大分県セーリング連盟

-----公 認-----

公益財団法人 日本セーリング連盟 (JSAF承認番号 申請中)
JWA特定非営利活動法人 日本ウインドサーフィン協会

-----協 力-----

美しいOITA海と川・水べの利用促進協議会
NPO法人大分マリンスクウェア
杵築市セーリング部
国東市セーリング部
国東市マリンアクト協議会
BUZZ・カレラワークスレーシングチーム

-----協 賛-----

各社〈協賛願ひ中〉

< レース公示 >

1. 適用規則

- (1) 国際セーリング競技規則2020-2023および付則B（以下規則という）に定義された規則を適用する。ただし、下記で修正・追加したものは除く。
- (2) iQFOILクラスルールにて規定されているエキップメントの使用のみが許可される。
[https://www.sailing.org/tools/documents/iQFOiL_CR2020Provisionalv2-\[26372\].pdf](https://www.sailing.org/tools/documents/iQFOiL_CR2020Provisionalv2-[26372].pdf)
- (3) 各規則と矛盾がある場合は帆走指示書を優先する。

2. 広告

主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがある。

3. 参加資格

本大会では、コースレーシングを行う。

- A) 本年度日本セーリング連盟の会員であること。
- B) 日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
- C) ユースの選手は、ウインドサーフィン協会および保護者が参加を認めている選手。
- D) 本大会に於いては、男子、女子のクラス分けのみ行い、体重別のディビジョンは設けない。

4. 参加料等及び参加申し込み方法等

- (1) 大会エントリー費用

20,000円

※申込期限以降のエントリーの場合はレイトエントリーフィー3,000円が別に必要です。

- (2) 参加申し込み・参加料の支払い方法

エントリーフォームをメールで締切日までに送信し併せて参加費を入金する。

〈エントリーフォーム送付先〉

Email : anami@carreraworks.com

〈エントリー費振込先〉

住信SBIネット銀行 法人第一支店 (106) 普通 1438319

(名義) 株式会社カレラワークス

- (3) 申込期限

11月12日（金）までにエントリーするものとする。

レイトエントリーの場合は11月18日（木）まで、エントリーを受け付ける。

- (4) その他問合せ先

2021 IQ FOIL 全日本選手権大会実行委員会

実行委員長 穴見和彦

TEL : 090-3015-1495

Mail : anami.kunisakicity@gmail.com

5. レーススケジュール

- (1) 日程

11月21日（日）

8 : 00~9 : 30

受付、インスペクション

9 : 45

開会式・艇長会議

11 : 00

第1レースの予告信号時刻

レース数：1日最大4レース。

11月22日（月）

9 : 30 その日の最初のレースの予告信号時刻

レース数：1日最大4レース。

11月23日（火）

9 : 30 その日の最初のレースの予告信号時刻

レース数：1日最大3レース。
16:00 表彰式・閉会式

(2) 最終日のレース予告信号は15:00以降に発せられることはない。

6. エキップメント

(1) 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

(2) エキップメント類は、認可製造者の製品である事（シリアル番号等）を判読できる状態にしておかなければならない。

(3) セールナンバー

A) 参加選手はセールナンバーを、規則付則G、規則77、クラスルールHに従って表記するものとし、これに違反した選手は本大会に参加することができない。大会参加後に於いても表記違反が確認された場合は、本大会の全てのレースをDNCとされる。

B) ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWAに登録されたナンバーが優先される。

7. 帆走指示書

帆走指示書は大会当日の掲示板、もしくは受付にて入手できる。

8. レースエリア

レースを行う海面は、住吉浜リゾートパーク沖合とする。

9. コース

レース当日の海面状況により決定される。

10. レース回数

(1) 3日間で最大11レース行う。

(2) 最低1レースをもって大会成立とする。

11. 賞・表彰

総合メンズ及びウイメンクラス各1位～3位

U21メンズ及びウイメンクラス各1位～3位

※U21クラスの選手は、総合クラスにも含まれる。

12. 安全規定

(1) 海上にいる間、すべての競技者は個人用浮揚用具（ライフジャケット）とヘルメットを着用しなければならない。この項は第4章前文及び規則40を変更している。

(2) レース委員会またはジュリーは、レース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命じることができる。この項は規則3を変更している。ただし、救済の根拠とはならない。

11. サポートボート

(1) サポートボートは、レース初日の最初の予告信号60分以前に陸上本部にて登録受付をしなければならない。

(2) サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用が許可される。

A) 事前に大会事務局に現地航行ルール及び出艇場所等の条件を確認し、その指示に従うこと。

B) 平常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

C) サポートボートは、事前にヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

D) サポートボートは大会実行委員会よりサポート艇フラッグを受け取り掲揚しなければならない。

12. 責任の否認

この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。規則3「レースすることの決定」を参照。主催団体は、大会の前後・期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

13. 承諾事項、その他

(1) クラスルールは [https://www.sailing.org/tools/documents/iQFOiLCR2020Provisionalv2-\[26372\].pdf](https://www.sailing.org/tools/documents/iQFOiLCR2020Provisionalv2-[26372].pdf) を参照。

(2) 協会登録、セールナンバー等はJWA ホームページ <http://www.jw-a.org/> を参照。

(3) 天候コンディション等により中止となった場合でも、参加料の返還はしないものとする。

(4) 当日、気象警報などが出た場合は中止とする。

(5) 必ずスタッフの指示に従うこと。

- (6) 競技に参加するための道具は各自用意すること。
- (7) 自分の体力と当日の体調を確認し、各自の判断にて出場すること。
- (8) 浮力体を必ず各自用意しておくこと。
- (9) 参加申込に際しては、大会開催会場である住吉浜リゾートパークの利用規約を遵守承諾するものとする。また、個人情報の取り扱い、写真等の取り扱いについても上記利用規約記載の通りとし、参加者はそれを承諾する。
- (10) 選手の氏名、所属、順位等については、各種メディア等に掲載する可能性があることを参加者は承諾する。
- (11) 大会期間中の選手に関する動画、スチール写真および撮影された映像、記録、フィルムまたはその製版の制作、使用および時々の展示について、無償で主催団体に独自の判断で使用する永久的な権利を自動的に与えるものとする
- (12) 近隣での無断駐車はしないこと。
- (13) ごみを投棄しないこと。

14. COVID-19感染対策について

コロナ禍での大会開催ということから、選手を含む関係者全員に安全にウインドサーフィンを行える様々な仕組みを考えることを求める。大会関係者は、日本スポーツ協会、日本セーリング連盟および日本ウインドサーフィン協会の感染対策及び以下の本項を遵守し、安全に配慮して競技を行うこととする。

- (1) 本大会は、以下の項目が一つでも当てはまる場合、中止とする可能性がある。また、レースが1レースでも成立した後での中止は、予備日などの行使をせず、中止の決定をもって大会終了とする。
 - A) 大会期間中にCOVID-19と思われる症状を訴える選手が見つかった
 - B) 参加選手が国内のCOVID-19感染者の濃厚接触者であると発覚した
 - C) その他、大会の開催によってクラスターが発生し得る状況になった
- (2) 本大会期間中の選手の健康管理及び安全管理に基づく決定事項は、大会実行委員であるがJSAF 作成のガイドライン「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」に厳格に従いながら決定を行い、その責任を負う。また、本大会では陸上スタッフによって、感染対策の履行が正しく行われているか、また、諸問題が発生していないかが常に確認される。本公示に記載の内容に反していると陸上スタッフに判断された場合には、事項で説明されるペナルティを履行させる。
- (3) 本項で要求される内容全てを大会に出場する選手は遵守しなければならず、これに違反した選手あるいは大会運営の定めるペナルティを履行する。具体的には、大会の成績及び出場登録を抹消し、即刻帰宅を命じる場合がある。
- (4) 大会当日の感染防止策として、会場の数カ所にアルコール消毒液を設置する。また、更衣室やトイレでの3密防止のため、着替えなどは宿または自宅などで済ませた状態で会場に向かうことが望ましい。また、陸上では必ずマスクを着用すること。マスクを外して良いのは、出艇申告を済ませてからとし、レース後、帰着申告が終わったら速やかにマスクを着用すること。
- (5) 出艇帰着申告や連絡事項はLINEなどのオンラインツールを用いる。質問および返答は全体にオンラインで共有する。原則として大会本部及びその周辺への選手の立ち入りは禁止する
- (6) イベント終了後2週間以内にCOVID-19感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

●想定されるレースエリア

